

信州大学医学部附属病院に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
整形外科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年1月1日

**「転移性骨腫瘍に対する放射線照射後の骨形成の解析」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4987
研究課題名	転移性骨腫瘍に対する放射線照射後の骨形成の解析
所属(診療科等)	整形外科
研究責任者(職名)	鬼頭宗久(助教(診療))
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年12月31日
研究の意義、目的	転移性骨腫瘍に対する放射線照射の骨の再骨化の違いを明らかにし、再骨化が生じた症例で病的骨折を減少させることが出来たかを検証します。このことは、 <u>最終的に骨転移を有するがん患者の放射線照射後の活動性の指標を提示することができる</u> と考えています。
対象となる患者さん	2015年1月1日から2020年6月30日の期間に当院で転移性骨腫瘍に対して放射線治療を受けられた方
利用する診療記録／検体	被験者背景・性別・年齢・罹患がんの種類・原疾患の治療歴・照射前後の Performance Status・照射前後の疼痛スケール・放射線照射方法・照射線量・線量分割・画像データなど
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、再骨化と関連する因子の有無を統計学的に調査します。そして再骨化の程度とその後の病的骨折の発生の状態を解析し、病的骨折を防止できる CT 値の cut-off 値を検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 鬼頭宗久(整形外科・助教(診療)) 電話: 0263-37-2659

**既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。